



## “長浦っ子の心を見つめる教育週間”の取組

19日の全校集会では校長講話を行いました。今回は、私自身の病気と向き合い、学んだことについて話しました。私は5歳の時から柔道を習い、体には自信があり、病気には縁がないものだと思っていました。ところが、令和元年に人生で始めて入院し、10時間を超える手術を受けました。自分では丈夫な体と過信し生活していたことが病気につながったことを児童にありのままに話しました。病気を経験し、健康であることのありがたさを痛感すると共に、命について見つめ直すことが出来ました。命は「いきのびるちから」であり、命を大切にすることは自分の可能性を信じあきらめないことだと気づきました。そこで、自分の可能性を信じるために、「できないといってやらない」人生ではなく、「失敗してもできなくてもいい」そこから学ぶ人生を過ごそうと決めました。自らの体験からの話でしたが、児童は真剣に聞いてくれました。

21日の4校時には、原田真美さんをお招きし、被爆体験講話を行いました。原田さんは家族の方が被爆され、その体験を県内外の小中学校等で語られています。講話では紙芝居をプロジェクターで映しながら、戦争中の人々の暮らしや原爆の被害の大きさ、被爆された方々のその後の人生について分かりやすく話していただきました。平和に生きるためには、①言葉で話し合うこと（暴力に頼らない）②互いを認め合うこと（それぞれの持つ違いを尊重し合うこと）③“ありがとう”を伝えることの3つを教えてくださいました。最後に、原田さんは「今日は皆さんの心に『平和の種』を蒔きました」と語られました。長浦小学校でもしっかり平和の種を育てていきたいと思いました。



さて、本日は道徳の授業を公開しました。いかがでしたか？授業後の感想等について、懇談会で話していただくとうれしく思います。校長にも、今日のことや児童のことでの悩み・不安等を気軽に話していただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

## 特別支援教育～長浦小学校での取組紹介2

最近では、児童の社会性・コミュニケーション力が低下していることが課題となっています。そのための取組を紹介します。

### 取組4：ソーシャルスキルトレーニング（SST）

聞き慣れない言葉ですが、ソーシャルスキルトレーニングとは「人が社会で生きていく上で必要な技術を習得するための訓練」です。人は人との関わり合いの中で、無意識に「してはいけないこと」「した方がよいこと」を学びます。たとえば、お子さんが『勝ち負けに異常にこだわる』『ゲームのルールを守れない』ことはありませんか。周囲の状況を見て推察したり、判断したりすることは社会

を生きていく上では不可欠です。それが苦手によくトラブルになる児童には、①ゲームは負けることもあることを知る②負けても楽しい感覚を身につける③悔しくても自分の感情をコントロールするなど、段階的に目標を達成しながら、社会性・コミュニケーション力を身につけさせるようにトレーニングしていきます。

昨年から全校で取り組んでいる「ゴリラ大作戦」もソーシャルスキルトレーニングの一つです。友達とけんかしたとき、嫌な気持ちにさせたとき（なったとき）には、「**ゴ**めんね」「**リ**ゆう（どうしてそうなったのかの理由）」「**ラ**ッキーな提案（仲直りするための楽しい方法：一緒に遊ぼう・一緒に帰ろうなど）」をしようと話しています。お互いの気持ちを理解し合える仲間づくりは社会を生きていく上でとても大切な力です。

## ふるさと教育～3年スイカはまもなく収穫！

3年生のスイカ栽培は、今年も吉村悦子さんに指導していただいています。苗植えは4月20日、受粉作業は6月5日に行いました。受粉後にすぐに梅雨入りし、生育を心配しましたが、順調に育っています。収穫は7月10日前後になります。日にちが決定し次第、保護者の方のご案内します。3年生以外の保護者の方も大歓迎です。



児童は保護者や地域の皆さんと体験することを通して、自分のふるさとの思い出を豊かにし、さらにふるさとが大好きになります。ふるさとが大好きな児童を育てることは、これからの尾戸・長浦地区が持続可能な地域として残っていくためにはとても大事なことです。

子どもと一緒にふるさとを見つめなおしてみませんか。

## 7月の行事予定

- 3日（月）水泳指導・なかよし【折り鶴づくり】
- 5日（水）～7日（金）5年宿泊学習【日吉自然の家】
- 7日（金）4年上下水道局出前授業
- 10日（月）水泳指導
- 11日（火）3年食育指導
- 12日（水）6年弁護士による法教育
- 20日（木）1学期終業式
- 24日（月）～26日（水）個人面談



↑ビオトープの様子



←1.2年生の芋栽培

5年生のもち米栽培→

